

## コードワードについて

### 1 コードワードとは

本製品は不正使用防止のための措置(ロック)がなされています。本製品を動作させるためには、コードワードを取得してください。

コードワードとは、ロックを解除しある条件の下でソフトウェア製品を利用可能にするための「鍵」の働きをする文字列です。購入した製品の1つまたは、複数のライセンスが、1つのコードワードに暗号化されます。購入した製品を動作させるためには、その製品のコードワードの登録が必要です。

本製品には、お客様がコードワードを取得する資格を持つことを示す「ソフトウェア使用認定証」が添付されています。この「ソフトウェア使用認定証」には、コードワードを取得するために必要な情報が記載されていますので、紛失しないようにご注意ください。

### 2 コードワードの登録手順 概要

- 1) 本製品のコードワードは、お客様が弊社のコードワード発行センタにコードワードを要求していただくことにより入手できます。コードワードの要求には本製品に添付されている「コードワード申請フォーム」をご利用ください。  
下記『コードワード発行センタ』宛に電子メールにて、ご申請ください。
- 2) 申請後、1~2日以内(土日祝日および当社指定の休日を除く)に、電子メールにてコードワードが送付されます。
- 3) 送付されたコードワードを登録し、製品のライセンスロック解除を行います。

申請先： 日本電気株式会社 コードワード発行センタ

メールアドレス： [license@codeword.jp.nec.com](mailto:license@codeword.jp.nec.com)

### 3 ライセンスツールのインストール

コードワードを登録する前に、ライセンスツールのインストールが必要です。

ただし、既に別製品で同ツールをインストール済みの場合には、新たにインストールする必要はありません。

#### Windows の場合

- 1) マシン OS を立ち上げ、システムに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインします。
- 2) Program Product の入った CD-ROM をドライブに挿入します。
- 3) ご使用の製品に合わせて、【Setup.exe】を選択し、インストールを行います。

製品が 64bit の場合

Windows¥licensetool¥setup¥64bit¥Setup.exe

製品が 32bit の場合

Windows¥licensetool¥setup¥32bit¥Setup.exe

以上で、完了です。

#### 4 ホスト情報の調べ方

コードワードを取得するために、コードワードを登録するマシンのホスト情報を調べて、コードワード申請してください。ホスト情報は、次のようにして調べることができます。

##### Windows の場合

- 1) マシン OS を立ち上げ、システムにログインします。
- 2) ホスト情報調査対象マシン上のコマンドプロンプトより、ipconfig /all を投入します。
- 3) ホスト名を調べます。  
Host Name に表示された値（以下の例では、pc1）が、ホスト名です。
- 4) マシン ID を調べます。  
Physical Address に表示された 16 進数の番号のハイフン (-) を削除し、10 進数に変換した番号（以下の例では、16 進数である 00-00-4C-EE-FF-FF のハイフンを削除し 10 進数に変換した値 1290731519）がマシン ID です。

ネットワークカードが複数ある場合は、ipconfig /all を投入後、最初に表示されたネットワークカードの Physical Address 1 個分を「コードワード申請フォーム」に記入してください。

##### <表示例>

```
C:\>ipconfig /all

Windows IP Configuration

    Host Name . . . . . : pc1
    Primary Dns Suffix . . . . . :
    Node Type . . . . . : Hybrid
    IP Routing Enabled. . . . . : No
    WINS Proxy Enabled. . . . . : No
    DNS Suffix Search List. . . . . : xxx.xxxxx.xxx.co.jp

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix . :
    Description . . . . . : Intel(R) PRO/100 VE Network Connection
    Physical Address. . . . . : 00-00-4C-EE-FF-FF
    Dhcp Enabled. . . . . : No
    .
    .
```

下線部分の - を除いた値を  
10 進数に変換した値がマシン ID

- 5) ホスト情報調査対象マシン上のコマンドプロンプトより、systeminfo を投入します。
- 6) 機種名を調べます。  
システム モデル：に表示された値（以下の例では、Express5800/GT120a [N8100-1499Y]）が、機種名です。
- 7) OS バージョンを調べます。  
OS 名：、OS バージョン：に表示された値（以下の例では、Microsoft Windows Server 2019 Standard 10.0.17763 N/A ビルド 17763）が、OS バージョンです。

<表示例>

```
C:¥>systeminfo

ホスト名：          pc1
OS 名：            Microsoft Windows Server 2019 Standard
OS バージョン：    10.0.17763 N/A ビルド 17763
OS 製造元：        Microsoft Corporation
                  .
                  .
システム製造元：    NEC
システム モデル：  Express5800/GT120a [N8100-1499Y]
システムの種類：   x64-based PC
                  .
                  .
```

■ 注意事項

本製品を動作させているマシンにおいて、ネットワークカードを変更するなどマシンのネットワークインターフェースの構成を変更した場合は、マシン ID が変更される可能性があります。その場合、変更後のマシン ID を調査の上、コードワードの再取得をお願いします。

## 5 「コードワード申請」の方法

- (1) 製品に添付されている「ソフトウェア使用認定証」を用意してください。
- (2) お手持ちの「ソフトウェア使用認定証」を参照し、「コードワード申請フォーム」の必要事項をメールの本文に記入してください。ホスト情報については本資料「4 ホスト情報の調べ方」を参照してください。
- (3) 下記に示す必要事項がもれなく記入されているか、再度ご確認ください。記入もれ、記入ミスなどがある場合にはコードワードが発行されませんのでご注意ください。

### ホスト情報

- ホスト名 : コードワードをインストールするマシンのホスト名を記入します(本資料「4 ホスト情報の調べ方」を参照のこと)。
- マシンID : コードワードをインストールするマシンのマシンIDを記入します(本資料「4 ホスト情報の調べ方」を参照のこと)。
- 機種名 : マシンの機種名を記入します(本資料「4 ホスト情報の調べ方」を参照のこと)。
- OSバージョン : OSのバージョンを記入します(本資料「4 ホスト情報の調べ方」を参照のこと)。

### 製品情報

- 型番 : 「ソフトウェア使用認定証」に記載されている型番を記入します。
- 製品名 : 「ソフトウェア使用認定証」に記載されているプロダクト名を記入します。
- バージョン : 「ソフトウェア使用認定証」に記載されているバージョンを記入します。
- 総ライセンス数 : 申請するライセンスの数を記入します(「ソフトウェア使用認定証」参照)。同一のマシンにインストールする場合にかぎり、一枚の「コードワード申請フォーム」で同一製品の複数のライセンスをまとめて申請できます。ただし、購入した数より多くのライセンスは申請できないので注意してください。
- 製品番号 : 「ソフトウェア使用認定証」に記載されている製品番号を記入します。複数のライセンスをまとめて申請する場合は、各々の製品番号をすべてご記入ください。

### お客様情報

- 貴社名 : お客様のお勤めの会社名をご記入ください。必ず製品をご購入になられたお客様の会社名をご記入ください。
- システム名 : お客様のご使用になられるシステム名をご記入ください。

### コードワード返信先情報

- 貴社名 : コードワード返信先のご担当者様のお勤めの会社名をご記入ください。
- 所属部課名 : コードワード返信先のご担当者様のご所属の部・課名をご記入ください。
- 電話番号 : コードワード返信先のご担当者様の電話番号をご記入ください。
- E-mail : コードワード返信先のご担当者様のE-mailアドレスをご記入ください。発行されたコードワードは、このE-mailアドレス宛に返送されます。
- 御芳名 : コードワード返信先のご担当者様のお名前をご記入ください。

### ※個人情報の取り扱いについて

- ご記入いただいた個人情報は、コードワードの取得を目的として利用いたします。
- 当該個人情報は、当社と当社からの業務委託先のみが取扱い、その他の第三者には一切提供いたしません。
- お客様個人の情報に関する照会や、訂正、追加または削除については、お客様ご本人から別途ご連絡いただくことにより、合理的な期間および範囲にて対応いたします。お問い合わせ先(申請先)もしくは、当社担当営業までご連絡ください。

## 6 コードワードの申請

電子メールの件名を「CLUSTERPRO コードワード申請」とし、「コードワード申請フォーム」の所定事項をメール本文に記載し、コードワード発行センタ宛に送付してください。

**コードワード発行センタ** : [license@codeword.jp.nec.com](mailto:license@codeword.jp.nec.com)

必要情報の記入もれ、記入ミスなどがある場合にはコードワードが発行されませんのでご注意ください。

## 7 コードワードの受け取り

申請後、1～2日以内（土日祝日および当社指定の休日を除く）に、電子メールにてコードワードをご送付させていただきます。

何か問題が生じた場合や、実働2日（48時間）以内（土日祝日および当社指定の休日を除く）にコードワードを受け取られなかった場合には、当社『コードワード発行センタ』までご連絡ください。

## 8 コードワード登録

製品のライセンスロック解除を行うためには、その製品を使用するマシンにコードワードの登録を行います。

コードワードの登録は、以下の手順で行ってください。

まず、システムに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインした後、[スタート]–[すべてのプログラム]–[アクセサリ]–[コマンドプロンプト] を選択した状態で右クリックし、「管理者として実行」を指定して、コマンドプロンプトを起動します。起動したコマンドプロンプトから、<Windows ディレクトリ>\n2l2\_lockinfo.ini ファイルを開きます。もし、ファイルが存在しない場合は、起動したコマンドプロンプトから、メモ帳などのテキストエディタを使って<Windows ディレクトリ>\n2l2\_lockinfo.ini ファイルを作成し、コードワードを追加します。

このファイルの最終行（必ずファイルの最終行に追加してください。コードワードは、通常、ファイルの下方にあるものが優先されます）に以下の例にしたがって書き込みを行ってください。

1 行目はコメントです。コードワードがどの製品のものかわかりやすいように、製品名と使用開始日を入力しておいてください。2 行目以降には、有償ロックキーと入手したコードワードを入力してください。有償ロックキーとコードワードは、スペースで区切ってください。また、文字数が多くなりますが、必ず 1 行に入力してください(途中での改行は不可)。

以下が記入例です。

ライセンスの CPU 数とマシンの CPU 数が同じ場合(1CPU ライセンス、1CPU のマシン)

```
# Product name = ProductABC    Start date = 2012/10/01
UL1234-001  Cllgfb8VJdkvg4%QUFef3MtntyVFjXQIFTI32XYsnYQK%NPwT#lGfXkY%lhXJU6g
```

CPU 増設などでライセンスを追加した場合

```
# Product name = ProductABC    Start date = 2007/10/01
UL1234-001  Cllgfb8VJdkvg4%QUFef3MtntyVFjXQIFTI32XYsnYQK%NPwT#lGfXkY%lhXJU6g
UL1234-001  6lT6H%ZjeqFBfUEg%DkMcpKglKq%v5vsqMs#UepPp3lAFYtV%qOMTgxFQcNKNvHujN
※複数行に分けてマシンのソケット数分のコードワードを入力してください。
```

コードワードの入力後、入力ミスがないか良く確認してください。

以上で、ライセンスロック解除の手続きは終了です。

### ■ 注意事項

n2l2\_lockinfo ファイルには、複数の製品のコードワードが登録できます。

マルチ CPU 環境で 1CPU 用のコードワードをご利用になる場合は、複数の行に分けて

有償ロックキーとコードワードを入力してください。(コアライセンスの場合も同様です。)

以上

<sup>1</sup> 環境変数 SystemRoot の値です。